

令和5年度 学校経営方針 (暫定版)

県の基本理念：豊かな学びで 未来を拓く 埼玉教育
市の基本理念：～生き生きと 共に育む 教育のまち 戸田～
《とだっ子 やり抜く力で 未来に夢を》
「戸田市は、21世紀を生き抜くとだっ子の、やり抜く力を育成します」

学校教育目標

- 心豊かな生徒の育成
- 意欲的に学ぶ生徒の育成
- 健康でたくましい生徒の育成

学校運営協議会（CS）との連携強化

- ・ 防災教育
- ・ 部活動の地域移行化プロジェクト（改）

教職員の働き方改革

- 職務の優先順位
- 心身の健康の維持増進

「生徒が主役」の学校づくり

「生徒を主役に」プロジェクト

Project
Based
Learning

教職員の運営参画力向上

- ① P B L（総合的な学習の時間）
- ② 防災教育Project
- ③ 部活動地域移行Project
- ④ 小中連携課題研究Project

組織力向上
「生徒指導
教育相談
保護者対応」
の組織化

重点項目

- 新曽地区小中学校の連携（研究発表）

落ち着いた環境の創造

- 教室内のUD化（見える化）
- 要配慮生徒（ADHD・HSC等）用支援室
- 丁寧な清掃

危機管理

- 危機意識の向上
- 初期対応
- 組織的対応

やってみよう！（令和3年度）

- 会場：新曾中 10月23日（土） 学校公開日
- 参加者：2年生、学区のCS委員、市防災課、各町会長
- コンテンツ
3クラスを3つのコンテンツでローテーション
 - ①マイタイムライン：家族の避難計画作成
 - ②避難所設置計画の作成：体育館に200名の避難者…避難所をどう設計する
 - ③学校の防災設備を知ろう：防災倉庫・非常用水道・非常用電源
避難用テント設営

小学生も参加するぞ（令和4年度）

- 会場：新曾中 11月8日
- 参加者：中学2年生 + **小学4年生**
学区のCS委員、市防災課、各町会長等 → 運営を依頼する予定
- コンテンツ（案） 3クラスを3つのコンテンツでローテーション
 - ①マイタイムライン：家族の避難計画作成
 - ②避難所設置計画：体育館に避難所設営の設計をする
 - ③防災設備を知ろう：防災倉庫・非常用水道・非常用電源
避難用テント設営

◎いずれかのローテーションを

『中学生3クラス + 小学生3クラスで実施』

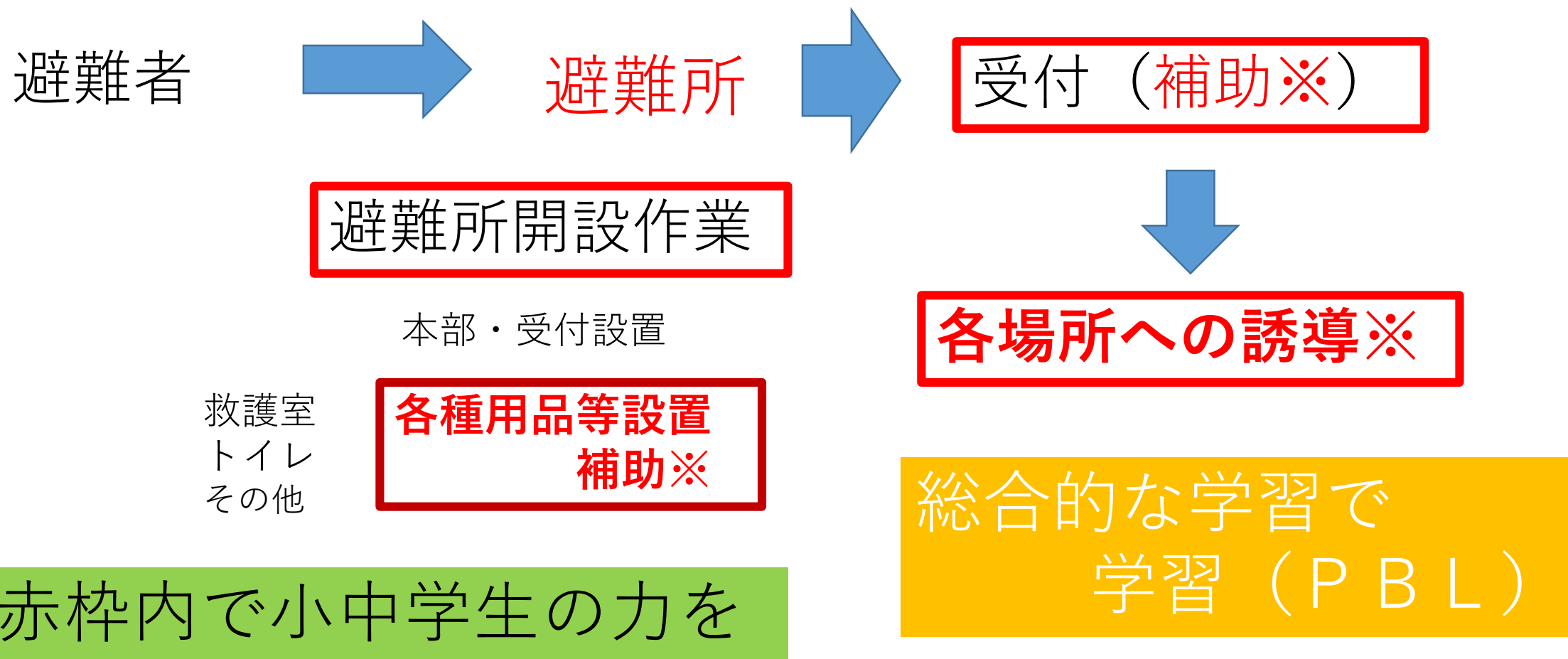
小学校で訓練するよ♪（令和5年度）

- 会 場：新曾小・新曾北小・芦原小
- 開催日：11月10日（金）
- 参加者：中学2年生 + **小学4年生**
学区のCS委員、市防災課、各町会長等
→ 運営を依頼する予定

コンテンツは今後検討

◎ コミスクがつなぐ防災

※小・中学校を拠点とする地域ぐるみの防災（訓練）



「部活動の地域移行」プロジェクト

目的 『教職員の負担軽減』 「学校運営協議会の機能強化」

- 地域との連携・・・地域人材の活用
- 活動時間確保 と 専門的な指導者による指導
- 土・日の活動外部委託

令和4年度スポーツ庁「運動部活動地域連携推進事業」実施
令和5年度スポーツ庁「運動部活動地域連携推進事業」申請

メリット ①参加者の意欲向上 ②教職員の負担軽減
デメリット ①指導者の確保 ②費用負担

令和5年度 学校経営方針 (暫定版)

県の基本理念：豊かな学びで 未来を拓く 埼玉教育
市の基本理念：～生き生きと 共に育む 教育のまち 戸田～
《とだっ子 やり抜く力で 未来に夢を》
「戸田市は、21世紀を生き抜くとだっ子の、やり抜く力を育成します」

学校教育目標

- 心豊かな生徒の育成
- 意欲的に学ぶ生徒の育成
- 健康でたくましい生徒の育成

学校運営協議会（CS）との連携強化

- ・ 防災教育
- ・ 部活動の地域移行化プロジェクト（改）

教職員の働き方改革

- 職務の優先順位
- 心身の健康の維持増進

「生徒が主役」の学校づくり

「生徒を主役に」プロジェクト

Project
Based
Learning

教職員の運営参画力向上

- ① P B L（総合的な学習の時間）
- ② 防災教育Project
- ③ 部活動地域移行Project
- ④ 小中連携課題研究Project

組織力向上
「生徒指導
教育相談
保護者対応」
の組織化

重点項目

- 新曽地区小中学校の連携（研究発表）

落ち着いた環境の創造

- 教室内のUD化（見える化）
- 要配慮生徒（ADHD・HSC等）用支援室
- 丁寧な清掃

危機管理

- 危機意識の向上
- 初期対応
- 組織的対応

留意事項

- 教師≒演出家
- カリマネ ・ 学校研究：教科横断的な力を身につけさせるPBL
- DX（ICT利活用）・・・ICTの文具化
 - ・ 戸田市版SAMRモデル
（S：代替 A：増強 M：変革 R：再定義）
重点はA (Augmentation) ⇒授業改善の一項目に（自己評価シートに）
デジタルの特性を生かして、学習効果を増大
 - ・ ペーパーレスの推進：授業、部活動、会議資料
- 駐車場 ・ 車会議

◎教職員の不祥事防止 ～自らを律する～

- ・ 個人情報管理の厳正
- ・ 貸与PCの取扱
- ・ 机上の整理
- ・ アレルギー事故防止
- ・ わいせつ、金銭、体罰、飲酒運転...厳禁